

三重県立桑名高等学校

同窓会幹事総会

(令和4年度)

令和4年12月10日(土)

同窓会ホームページ掲載資料



三重県立桑名高等学校同窓会

令和4年度 桑名高等学校同窓会幹事総会

同窓会ホームページ掲載資料

～ 目 次 ～

1. 目 次
2. 報告事項 (1) 新会計担当理事の指名について
～伊藤隆彦 同窓会長より指名報告～
- 3～4. 報告事項 (2) 「桑高青春応援プロジェクト」
～We bを活用した3つのプロジェクトの進捗報告～
5. 報告事項 (3) 「うどん部屋からの報告」
～今年度経過報告と次年度への展望～
6. 報告事項 (4) 第2回「桑高合同絵画展」
～開催概要について～
7. 報告事項 (5) 第4回同窓会親睦ゴルフコンペ
～開催計画について～
8. 報告事項 (6) 会報「桑高同窓会」
～第41号の編集計画（案）について～
9. 報告事項 (7) 同窓会運営検討会
～開催報告について～
- 10～11. 報告事項 (8) 「（一財）県立桑名高等学校同窓会奨学財団」
～事業報告について～
- 12～13. 審議事項 (1) 「令和3年度事業報告」並びに
「令和3年度会計報告」について
- 14～15. (2) 「令和4年度事業計画（案）」並びに
「令和4年度収支予算（案）」について
16. 資 料 令和4年度桑名高校同窓会役員
- 17～18. 資 料 三重県立桑名高等学校同窓会会則
- 19～24. 資 料 桑名高校同窓会のあゆみ

報告事項（1）

新会計担当理事の指名について

～伊藤隆彦 同窓会長より指名報告～

桑名高等学校同窓会会則第6条第2項に則り、全日制38回生の柴田幸夫理事を会計担当理事に指名する。

以上

（報告者） 伊藤隆彦 会長

桑高青春応援プロジェクト

～Webを活用した3つのプロジェクトの進捗報告～

青春応援プロジェクトチーム

1. プロジェクト進捗と今年度の計画

1) プロジェクトA；文化部を中心とした部活動の発表の場を、Webで提供

- ①吹奏楽部2022年3月の第30回定期演奏会と部員による部活の紹介を編集。放映開始。
定期演奏会の本番は6/1～7/20までweb上で期間放映。（著作権対策で限定放映）
- ②今後、吹奏楽部のノウハウを活かして、各部の部活紹介を部のイベント時に行う計画。
・文化部および各運動部から5件を想定。前年同様、1件につき編集費と取材費10,000円を計上。

2) プロジェクトB；運動部へのOBによる、激励メッセージやトレーニング講座

OB激励はプロジェクトSに統合。各部活の取材はプロジェクトAにて行う。

3) プロジェクトS；多彩なOBによる、桑高現役生徒へのメッセージ収録

①2021年度の実績

5名の方の取材を行いweb上での放映を3月より開始している。各者10分程度の動画

タイソン大屋さん	俳優	平成3年卒	桑全48回生	東京支局作成
前田阿希子さん	元アナウンサー	平成14年卒	桑全54回生	関西支局作成
西羽晃さん	郷土史家	昭和30年卒	桑全7回生	桑名支局作成
鈴木邦彦さん	会社経営者	昭和53年卒	桑全30回生	東京支局作成
井伊直岳さん	博物館長	昭和63年卒	桑全40回生	関西・桑名支局共同作成

②2022年度の計画

プロジェクトチームの桑名・東京・大阪の各支部で取材計画が進められている。

弁護士、東京大学教授、ソプラノ歌手、会社経営者、IT企業役員、看護師、JAXA関係者、ビジュアルデベロップメントアーティスト(アニー賞ノミネート)の方々を予定。定時制卒業生もエントリー。

10件の計画が進行中。前年同様、1件につき編集費と取材費10,000円と謝礼5,000円を計上。

③若年層同窓生の参加促進

高校の進路指導でも、OB紹介が行われている。今年度は若年層OBが対象となっており、若年層同窓生の取り込みにもつなげていきたい。紹介されているOBも参加いただけるよう、進路指導担当との連携開始。

④大学紹介型のコンテンツも計画中。

- ・大学元応援団長による大学紹介

大学コンテンツとのHPのリンク。桑名高校OBの大学教授の大学作成の動画と同窓会HPの青春応援プロジェクト内にリンクし、OBの紹介を兼ねた大学情報として発信する。

2. 成果および課題

1) プロジェクトA

- 成果
- ・吹奏楽部取材には現役生も協力いただいた。吹奏楽部OBや保護者からも好評。
 - ・閲覧者の多くは現役生部員であり、同窓会HPへの新規閲覧者を獲得したといえる。
- 課題
- ・プロジェクトAにおける分割部活取材は、編集時に部活在籍者の知見が必要。プロジェクトチームによる各部活OBや部活顧問とアプローチを深め、参加や連携をできる関係を構築して必要がある。
 - ・昨今の桑名高校生は、多忙なスケジュールとコロナ禍下での不安定状況であるため、取材、特に編集への協力要請は慎重に行う必要がある。(顧問や生徒との合意形成が必要)
 - ・文化部の著作権について、今回の吹奏楽部は期間やアクセスへの権限を限定することで対処したが、今後十分に留意する必要がある。
 - ・著作権対策は、アクセスに手間がかかることから、改善が必要である。(アクセス数の低下にもつながる)
 - ・コンテンツはYouTubeへの掲載にて対処している。吹奏楽部の掲載時に顧問より、書き込みに対する対策も要請された。悪意の書き込みへの対処を避けるため、書き込みはできない仕様とした。このことは、HP運営にあたり、関係者は留意すべき課題である。
 - ・ステージ発表などの編集には、高額な装置と編集場所が必要であり、メンバー個人の機材と、西村副会長の事務所をお借りした。

2) プロジェクトS

- 成果
- ・多彩な分野の話が聞けるコンテンツとなった。
 - ・世代も分かれており各時代の話が、web上で共有できる場としても有意義なコンテンツとなった。
 - ・関西支局のようにWebでの取材も実施しており、海外も含む遠隔地の取材も可能としている。
 - ・プロジェクトチームは、共同作成や取材者の相互紹介など支局間の連携も深まっており、同窓生の交流が拡大しており、世代や地域を超えた、有意義な場となっている。
- 課題
- ・編集におけるノウハウと稼働の確保が課題。年間の作成件数は当面5~10件程度が限界。
 - ・プロジェクトメンバーでノウハウの共有を進めている。
 - ・取材時の会場選定などでもコストがかかる場合もあり、取材費で賄っております。
 - ・プロジェクトチームの会議はzoomの無料版で行っており不便。

3. コンテンツ認知度アップへ向けた取り組み

各コンテンツへのアクセス数は目標を定めていないので、成果の測定指標とはなりません、多いものでは200人に迫るアクセスがあります。

※アクセスのカウンタは1IDにつき1件です。(同じ人が2回見てもアクセス数のカウンタは増えません)
プロジェクトAの吹奏楽部のように、明らかに新規参入により同窓会HPの認知度向上に寄与しているものもある。

プロジェクトチームでは今後更なる、拡大へ向け以下の周知拡大の対応を促進する。

- ①プロジェクトメンバー有志によるコンテンツQRコードの配布(メンバー名刺を作成し活用)
- ②各部活、学年に対して、SNSへの周知協力を依頼。
- ③協力いただける飲食店などへ、QRコード付き告知カードを設置配布。
- ④学校との連携によるコンテンツの周知を依頼。(QRコード付き告知チラシなどの配布)

以上

(報告者) 伊藤剛康 理事

うどん部屋からの報告

～今年度経過報告と次年度への展望～

<令和3年度報告>

令和3年9月5日開催予定の「桑高祭」がコロナ感染防止の為、中止となり令和2年度に続き出店参加が出来ませんでした。

<令和4年度報告>

令和4年の年度当初の計画では、桑高祭は開催するが「飲食を伴わない出店」とすると通知があり、開催日は9月17日(土)と連絡がありました。

7月10日、桑高祭担当の先生から同窓会としての出店の可否を尋ねる連絡がありましたが、出店が決まっておらず、今回の桑高祭は、1. 来場者の限定 2. 飲食を伴わない、などの制限もあり、本来の目的が果たせないと判断して、出店を見合わせました。

<次年度への方策>

チームうどん部屋の皆様とは3年お目にかかっていません。コロナ感染が一段落しましたら、今後のご相談も兼ねまして、懇談会を持ちたいと存じます。LINE連絡網を創るためのご連絡差し上げますのでご協力ください。よろしくお願いいたします。

<懇談会日程・参加者報告>

開催日：令和4年11月27日(日)11:30～

会 場：レストランあづまや

参加者：10名

以 上

(報告者) 石川郁子 理事

第2回「桑高合同絵画展」について

～開催概要について～

<趣旨>

桑高合同絵画展（同窓会と美術部のコラボ企画）は、令和2年に初めて開催いたしました。卒業生33名の作品と美術部の作品展示に600名を超える皆様が入場され、大変好評でした。今回の企画に当たっては、前回出展者の中から6名の方々にお願いして展示会のスタッフとして参画いただき進行中です。

皆様方のご支援ご協力よろしくお願いたします。

<日程等>

開催日；令和5年1月27日（金）～29日（日）（26日は搬入・準備）

会 場；柿安シティホール展示室

時 間；9:30開場・18:00閉場 入場無料

開催内容の詳細はチラシを参照してください。

<スケジュール>

運営スタッフ会；8/30・9/25・10/22 今後も月1回開催予定

告知はチラシ2,000枚。ポスター100枚を公共施設等へ配布

今後、中日新聞社などパブリシティ活動を実施。

<募集>

出品者募集；11月15日～12月15日

<収支予想>

収入予想

出品料と広告協賛金で150,000円

（出品料内訳；6号以上1,500円・30号～50号までは2,000円）

支出予想

会場費用一切とチラシ・ポスター作成費、その他諸費用 120,000円

差引利益 30,000円

以上

（報告者） 渡辺浩子 理事

第4回「同窓会親睦ゴルフコンペ」

～開催計画について～

<趣旨>

恒例となりつつありました第3回桑名高校同窓会親睦ゴルフコンペを令和元年12月に開催し、第4回目の開催を令和2年6月に予定しておりましたが、新型コロナウイルスのまん延に伴う政府の緊急事態宣言の発出に伴い、期間未定での延期とさせていただきました。

以降、第7波となる感染拡大も収束を迎えていることから、以下の日程等にて第4回同窓会親睦ゴルフコンペを開催することといたします。

なお、ゴルフコンペの開催に際しては、ハーフコンペとすることで待ち時間を最大限減らしながら、表彰式は感染防止対策を講じつつ参加希望者に限定した形での開催といたします。

<日程等>

開催日：令和4年12月11日(日)

場 所：ナガシマカントリークラブ(いなべ市員弁町市之原2164)

予定人数：24名(南→西コース；7:32スタートより6組)

<プレー代等>

ビジター：約28千円・メンバー：約16千円

(プレー代・キャディフィー、昼食・茶店・表彰式オードルブル(各ワンドリンク付)、参加費2千円を含む)

<スケジュール>

同窓会ホームページに開催案内を掲載しつつ、過去3回のコンペ参加者さまへご案内
11月中旬に組合せを参加者さまへご案内

<予想支出経費>

会場費・消耗品費；¥20,000円

以上

(報告者) 石上秀之 理事

会報「桑高同窓会」

～第41号の編集計画について～

<編集に当たって>

令和4年3月1日発行の会報「桑高同窓会」第40号は、編集ソフト“インデザイン”を購入し2名の編集委員で同窓会関係記事と全体の構成を自主編集し、写真と学校関係の諸データについては、印刷会社にて構成・編集してもらいました。作成費は前号より軽減は達成しましたが、大変な作業でした。二人では文章校正について目が届かず、誤字等が数か所出てしまいました。このチェックは出版物の基本で、一番大事なところですよ。

41号を創るには、新規編集ブレーンの募集無くしては始まりません。理事以外からも、ご協力いただける編集委員をお願いしたいと考えています。

以下の記事内容につきましては、運営検討会で議論し、編集委員会で検討したいと思います。

<概要>

形態	；モノクロ・二つ折りA4サイズ・ページ数12ページ(40号実績)
発行部数	；同窓会員購読希望者・・・238部
	在校生＋職員・・・1,300部
	支部送付等予備・・・164部
合計	1,700部(40号実績)

<作成費と編集ソフト>

- ・41号の作成予算は、40号と同様に印刷費約180,000円を見込みます。
- ・インデザインのソフトは約40,000円掛かりますが、今回も利用したいと思います。

<記事内容(案)>

- (表紙) ・卒業生、担任全体写真・クラス幹事写真・目次
- (同窓会関係) ・同窓会長、校長先生ご挨拶
- ・東京支部、関西支部卒業生への言葉や支部活動へのお誘いなど
- ・同窓会事業に関する報告(青春応援・合同絵画展・親睦ゴルフ)など
- ・コロナ禍での学年同窓会の報告や卒業生からの投稿など
- ・令和3年度事業報告・会計報告・次年度同窓会役員一覧
- ・同窓会奨学財団からの記事(募集についてなど)
- ・同窓会公式ホームページのPR
- (卒業生関係) ・卒業生・在校生に関するトピックス(桑高祭についてなど)
- ☆令和4年桑高生の活動写真・過去5年の大学合格状況など
- ・令和5年3月卒業生の同窓会幹事・恩師の先生一覧
- (特集記事) *定時制・衛生看護科を取材し、現状を特集記事としたい
- *世界や国内で活躍する卒業生のインタビュー記事など
- *桑名の“まちなか”でがんばるOBOGたち、その他

以上

(報告者) 西村治生 副会長

同窓会運営検討会 ～開催報告について～

<趣旨>（5月21日企画委員会資料より抜粋）

コロナ禍以前は、桑高同窓会活性化特別委員会の中で諸活動についての論議がなされてきました。令和2年3月22日開催の「令和元年度臨時企画委員会」以降、コロナ感染拡大のため、同窓会の諸会議が延期または中止となり、特別委員会も無くなり、現在に至るまで“解決すべき同窓会内の諸問題”が顕在化しつつある状況にあります。コロナ禍が終息する見通しも立たない今ですが、同窓会に内在する問題の解決に向けての検討会の設置が必要だと考えます。

<検討課題>（下線部は優先課題・⑦はキックオフ会議にて追加設定）

- ①理事の皆さんの希望も入れた同窓会理事の職務分掌の明確化について
- ②同窓会の根幹である、名簿管理体制の強化や広報(HP)の管理運営について
- ③今後の会報の在り方について(経費を見直し、43号以降の問題、賛助金の募集)
- ④新しく理事となりうる人材を発掘し同窓会の活性化を目指すについて
- ⑤東京支部・関西支部との連携強化に資する検討について
- ⑥その他必要な項目(奨学財団との寄付金募集事業の協働の実施など)
- ⑦コロナ禍におけるうどん部屋等の各事業の実施可否判断・代替事業の実施検討

<運営検討会開催状況>

・キックオフ会議(8月10・11日：出席者14名)

桑高同窓会企画委員会(5月21日開催)において審議・承認されました同窓会運営検討会の開催主旨、検討課題および今後の進め方について共有しました。

・第1回広報・HP管理部会(9月8日：出席者10名)

広報活動およびHP管理に関する企画立案・HPコンテンツ管理の在り方や同窓会HPのWeb管理者の任用、HPコンテンツ作成体制および東京支部HP管理費への助成金拠出検討に関して協議を実施しました。

・第1回名簿管理部会(9月11日：出席者8名)

これまでの名簿管理状況の確認結果の共有、名簿管理者の設置／個人情報保護方針・名簿管理要領の策定や名簿情報の精度向上に向けた更新活動に関して協議を実施しました。

・第1回会報在り方検討部会(11月9日：出席者5名)

これまでの同窓会報の発行部数・賛助会員数・出版費用などの会報作成状況の共有、会報作成担当の役割確認および会報コンテンツ(内容)収集の在り方などに関して協議を実施しました。

<今後のスケジュール>

優先課題に関して部会を先行して開催し、検討課題の解決に向けて検討を進めてまいります。

以上

(報告者)西村治生 副会長

(一財) 県立桑名高等学校同窓会奨学財団

～事業報告について～

2021(令和3)年度事業報告書

(2021(令和3)年4月5日～2022(令和4)年3月31日)

I 法人の概況

1 設立年月日：2021(令和3)年4月5日

2 定款に定める目的

この法人は、三重県立桑名高等学校の在校生及び卒業生で、学習意欲がありながら、経済的な理由により就学が困難である生徒に対し、勉学に必要な資金の一部を給付(返済不要)し、安心して勉学に励めるよう奨学金支給事業を行い、もって青少年の健全な育成に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

(1)奨学金の給付

(2)その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 役員等に関する事項

2022(令和4)年3月31日

	役職	氏名(敬称略)	同窓会役職
1	評議員	高橋 省吾	参与
2	評議員	加藤 正一	学年代表幹事
3	評議員	市川 景範	学年代表幹事
4	評議員	岡田 順二	参与
5	評議員	岡野 良子	副会長
6	評議員	鶴飼 史郎	元東京支部長
7	評議員	杉本 芳昭	関西支部長
8	評議員	加藤 寛	理事
9	評議員	後藤 隆彦	理事

	役職	氏名(敬称略)	同窓会役職
1	理事長	伊藤 隆彦	会長
2	業務執行理事	石上 秀之	理事
3	事務局長	西村 治生	副会長
4	理事	加藤 武夫	副会長
5	理事	石川 郁子	理事
6	理事	水谷 栄一	理事
7	理事	伊藤 剛康	理事

	役職	氏名(敬称略)	同窓会役職
1	監事	萱野 治道	会計監事
2	監事	小杉 悟	会計監事

5 許認可に関する事項

2021(令和3)年3月29日付けで、津地方法務局所属公証人より、公証人法第62条の6第4項において準用する同法第26条に基づき、一般財団法人として認証される。

II 事業の状況(桑名高等学校同窓会の事業年度に合わせて記載)

1 事業の実施状況

自 2021(令和3)年 8月1日
至 2022(令和4)年 7月31日

令和3年9月16日に開催した理事会の議決に基づき、三重県立桑名高等学校の在學生で学習意欲がありながら、経済的な理由により就学が困難である生徒に対する奨学金の給付(返済不要)に関する事業を、次のとおり実施した。

令和3年12月22日に奨学金授与式を挙行了。(中日新聞Webを参照ください。)

令和4年度事業は、令和3年度分の奨学金給付事業実績を踏まえて、桑高生奨学金給付事業として令和3年度の追加募集および令和4年度分の定期募集に関する奨学金募集要項を全校生徒に対して7月上旬に配布し、奨学金給付に関する出願を受付中である。

(1) 奨学金給付事業

- 1) 桑高生奨学金事業 三重県立桑名高等学校の在學生のうち、「高校生等奨学給付金(国公立)」制度に申請している生徒に対して勉学に必要な資金の一部として、一人当たり12万円(年間一括)を給付した。
- 2) 桑高生奨学金事業 三重県立桑名高等学校の在學生のうち、「高校生等奨学給付金(国公立)」制度および「家計急変により収入が激減した世帯対象」制度に申請している生徒に対して、桑高生奨学金給付事業として令和3年度の追加募集および令和4年度の定期募集に関して、今年度末まで実施中である。

2 主な役員会等に関する事項

- 2021(令和3年)9月16日 第4回 理事会(オンラインWeb会議)
- 2021(令和3年)9月30日 第5回 理事会(オンラインWeb会議)
- 2021(令和3年)10月12日 第2回 選考委員会(桑名高等学校)
- 2021(令和3年)10月26日 第6回 理事会(オンラインWeb会議)
- 2021(令和3年)12月 6日 第7回 理事会(オンラインWeb会議)
- 2021(令和3年)12月22日 第3回 選考委員会・奨学金授与式(桑名高等学校)
- 2022(令和4年)1月17日 第8回 理事会(オンラインWeb会議)
- 2022(令和4年)2月 8日 第9回 理事会(オンラインWeb会議)
- 2022(令和4年)3月 2日 第10回 理事会(オンラインWeb会議)
- 2022(令和4年)3月31日 第11回 理事会(オンラインWeb会議)
- 2022(令和4年)4月20日 第12回 理事会(オンラインWeb会議)
- 2022(令和4年)5月11日 2021(令和3)年度 監事による監査(朝日鋳工所)
- 2022(令和4年)5月18日 第13回 理事会(オンラインWeb会議)
- 2022(令和4年)5月21日 2021(令和3)年度 定時評議員会
- 2022(令和4年)6月 6日 第14回 理事会(オンラインWeb会議)
- 2022(令和4年)6月15日 第4回 選考委員会(桑名高等学校)
- 2022(令和4年)6月21日 第15回 理事会(オンラインWeb会議)



中日新聞Web

以 上

(報告者) 石上秀之 奨学財団業務執行理事

令和3年度事業報告

（令和3年8月1日～令和4年7月31日）

<総括>

今年度もコロナは、令和3年8月の第5波に始まり、4年2月をピークとした第6波のため、諸会議や“うどん部屋”など諸事業を開催することが出来ませんでした。

そんな中、コロナ感染が一段落した4月17日（日）令和3年度第3回役員会を、そして5月21日（土）には、令和3年度第2回企画委員会を、柿安シティホールの会議室で対面形式の会議を持つことが出来ました。奨学財団の運営で培った、ZOOMを利用したテレビ会議へも数名の参加者があり、懐かしいお顔を拝見することが出来ました。

事業としましては、会報“桑高同窓会”第40号の発行、“桑高「青春応援プロジェクト」”が、全国で活躍する6名の卒業生から、「同窓生からのメッセージファイル」を収録し3月11日からホームページにて配信され、学校からも高い評価と企画の継続を期待されました。6月1日からは、プロジェクト第2弾「現役生の発表会」では、桑名高校吹奏楽部30th定期演奏会の動画を、ホームページから配信し、現役生たちの活躍を卒業生に向け発信することが出来ました。

以下の通り報告申し上げます。奨学財団に関する報告は別途の報告といたします。

<事業日程と主な内容>

令和3年9月30日（木）	令和3年度第1回役員会	書面による決議案送付
10月2日（土）	令和2年度会計監査	萱野税理士事務所
12月10日（金）	令和3年度幹事総会資料	同窓会HPに資料掲載
令和4年2月24日（木）	同窓会報第40号発行	同窓会HPに資料掲載
2月28日（月）	令和3年度同窓会入会式	桑高体育館・視聴覚室
4月17日（日）	令和3年度第3回役員会	柿安シティホール大会議室
5月21日（土）	令和3年度第2回企画委員会	柿安シティホール大会議室

<中止・延期した事業>

令和3年9月5日（日）	うどん部屋2021	
10月	令和3年度第1回企画委員会	
12月	令和3年度幹事総会	
令和4年2月5日（土）	令和3年度第2回役員会	桑名パブリックセンター 以上

（報告者） 西村治生 副会長

令和3年度会計報告書

（自 令和3年8月1日 ～ 至 令和4年7月31日）

（単位円）

	科目	予算	決算	予算に対する決算の増減	備考
収入の部	入会金	1,815,000	1,800,000	△ 15,000	全日310・衛看37・定時13 計360人
	会費	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	
	会報誌購読料	0	2,000	2,000	購読者1名追加
	雑収入	0	0	0	
	受取利息	900	214	△ 686	
	①当期収入合計	1,815,900	1,802,214	△ 13,686	
支出の部	総会費	100,000	63,690	△ 36,310	プログラム作成費用など
	会議費	50,000	34,770	△ 15,230	役員会。企画委員会
	印刷費	100,000	14,212	△ 85,788	総会中止の案内資料印刷代
	通信費	200,000	141,134	△ 58,866	同上の郵送費、携帯電話負担金
	広報費	500,000	291,192	△ 208,808	会報誌印刷代、新聞編集用ソフト
	事業費Ⅰ	0	0	0	うどん部屋中止
	事業費Ⅱ	150,000	85,000	△ 65,000	青春プロジェクト
	慶弔費	0	3,872	3,872	弔電
	支部助成金	200,000	200,000	0	東京・関西各支部
	定時制助成金	100,000	0	△ 100,000	
	入会記念品	220,000	205,720	△ 14,280	ボールペン @571×360本
	交通費	0	5,000	5,000	企画委員会参加の交通費
	名簿管理費	50,000	0	△ 50,000	
	雑費	30,000	19,582	△ 10,418	貸金庫料、振込手数料、事務費
	予備費	500,000	0	△ 500,000	
②当期支出合計	2,200,000	1,064,172	△ 1,135,828		
③当期収支差額① - ②	△ 384,100	738,042	1,122,142		
④前期繰越金	16,653,857	16,653,857	0		
⑤次期繰越金③ + ④	16,269,757	17,391,899	1,122,142		

財産目録

（令和4年7月31日現在）

（単位円）

科目	内訳	金額	備考
資産の部			
現金		84,064	
普通預金	桑名三重信用金庫	5,539,506	
	ゆうちょ銀行	2,822,158	
振替貯金郵便	矢田郵便局	0	会報誌振込専用
定期預金	桑名三重信用金庫	9,031,171	
預貯金合計		17,392,835	
資産合計	（現金 + 預貯金）	17,476,899	
負債の部			
未払金		85,000	青春プロジェクト費の未払
負債合計		85,000	
差引純資産	（資産合計 - 負債合計）	17,391,899	

監査報告 令和3年度収支決算書を監査の結果、正当に処理されているものと認めます。

令和4年9月10日

会計監査 萱野治道 小杉 悟 伊藤 巧

（報告者）上田広吉 会計担当理事 （監査報告）萱野治道 監事

令和4年度事業計画

（令和4年8月1日～令和5年7月31日）

＜基本方針＞

コロナ禍も3年目に突入し、感染第7波は1日に20万人を超える感染者を生み、コロナ禍の終焉を見通すことが出来ない状況です。本年度も感染状況を見ながら、会議や事業遂行の可否を決定して行く1年となりそうです。

“うどん部屋”につきましては、桑高祭への出店内容の規制等もあり、残念ですが本年の参加を見送りましたが、会報「桑高同窓会」41号の発行、“桑高青春応援On Web”を継続発展させたいと考えます。併せて、コロナ禍で開催を見合わせていました“同窓会親睦ゴルフコンペ”並びに“合同絵画展”につきましては開催を目指し、企画運営して参ります。

また昨年度、設置されました“同窓会運営検討会”では、皆様と共に同窓会の諸課題解決を目指し取り組んでまいります。

どうか一年間、会員の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

＜事業計画＞

- * 諸会議にはZOOMでの参加も可能とする
- * 令和4年度企画委員会・幹事総会の開催は役員会で協議決定する

令和4年8月10・11日(水・木)	同窓会運営検討会キックオフ会議	ZOOM会議
9月8日(木)	同窓会運営検討会第1回広報・HP管理部会	ZOOM会議
9月10日(土)	令和3年度会計監査	萱野税理士事務所
9月11日(日)	同窓会運営検討会第1回名簿管理部会	ZOOM会議
10月2日(日)	令和4年度第1回役員会	桑名市パブリックセンター
11月12日(土)	令和4年度第1回企画委員会	柿安シティホール会議室
12月11日(日)	第4回親睦ゴルフコンペ	ナガシマカントリークラブ
令和5年1月27日(金)～		
29日(日)	第2回桑高合同絵画展	柿安シティホール展示室
2月初旬	令和4年度第2回役員会	会場未定
2月24日(金)	同窓会報第41号発行	
2月28日(火)	同窓会入会式	桑高体育館・視聴覚室
3月1日(水)	令和4年度卒業式	桑高体育館・他
4月中旬	令和4年度第3回役員会	会場未定
5月中旬	令和4年度第2回企画委員会	会場未定

＜中止・延期事業＞

- 9月17日(土) 「うどん部屋2022」
- 12月 令和4年度幹事総会（11/12企画委員会にて決定）

以上

（報告者） 西村治生 副会長

令和4年度 収支予算

(自 令和4年8月1日 ～ 至 令和5年7月31日)

(単位円)

	科 目	本年予算	前年予算	前年実績に対する予算の増減	備考
収 入 の 部	入 会 金	1,600,000	1,800,000	△200,000	卒業生 40 名減少
	会 費	0	0	0	
	事業収入Ⅰ	0	0	0	うどん部屋中止
	会報誌購読料	0	2,000	△2000	
	雑 収 入	0	0	0	
	受 取 利 息	300	214	86	低金利で減少
	①当期収入合計	1,600,300	1,802,214	△201,914	
支 出 の 部	総 会 費	100,000	63,690	36,310	小規模で実施
	会 議 費	60,000	34,770	25,230	小規模で実施
	印 刷 費	60,000	14,212	45,788	
	通 信 費	200,000	141,134	58,866	
	広 報 費	300,000	291,192	8,808	
	事業費Ⅰ	0	0	0	うどん部屋中止
	事業費Ⅱ	100,000	85,000	15,000	一部の事業実施
	慶 弔 費	0	3,872	△3,872	
	支部助成金	200,000	200,000	0	
	定時制助成金	0	0	0	
	入会記念品	210,000	205,720	4,280	
	名簿管理費	100,000	0	100,000	
	交 通 費	50,000	5,000	45,000	
	雑 費	20,300	19,582	718	
	予 備 費	400,000	0	400,000	
②当期支出合計	1,800,300	1,064,172	736,128		
③当期収支差額①-②	△200,000	738,042	△938,042		
④前期繰越金	17,391,899	16,653,857	738,042		
⑤次期繰越金③+④	17,191,899	17,391,899	△200,000		

役員会の了承を以って科目間の流用及び予備費の充当を妨げないものとする。

※前年実績も引き続き新型コロナウイルス感染で例年に比べて支出実績が大幅に減っていた。今期もコロナ問題の終息も見通しが立たず、その点を勘案した予算とした。

(報告者) 上田広吉 会計担当理事

令和4年度桑名高等学校同窓会役員

会 長	伊藤 隆彦(桑全11回生)	後藤 隆彦(桑全25回生)
副会長	加藤 武夫(桑全11回生)	水谷 康朗(桑全30回生)
	西村 治生(桑全23回生)	渡辺 浩子(桑全31回生)
	岡野 良子(桑全7回生)	水貝千寿子(桑全31回生)
理 事	上田 広吉(桑全11回生)	長谷川久美(桑全32回生)
	石川 郁子(桑全15回生)	荒木 佳代(桑全7回生)
	竹山 延幸(桑全20回生)	井谷 和恵(桑全19回生)
	岩谷 幹生(桑全18回生)	柴田 幸夫(桑全38回生)
	加藤 寛(桑全22回生)	石上 秀之(桑全39回生)
	水谷 栄一(桑全22回生)	伊藤 剛康(桑全41回生)
	長瀬 浩(桑全23回生)	杉本 芳昭(桑全10回生 関西支部長)
		花村 泰廣(桑全34回生 東京支部長)
	会計監事	伊藤 巧(桑全24回生)
		萱野 治道(桑全26回生)
		小杉 悟(桑全31回生)

以 上

三重県立桑名高等学校同窓会会則

第一条（名称・事務局）本会は三重県立桑名高等学校同窓会と称し、事務局を桑名市大字東方1795 三重県立桑名高等学校内に置く。

第二条（目的）本会は会員相互の親睦を図り、母校の発展に寄与することを目的とする。

第三条（事業）本会は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

1. 母校への援助事業
2. 会員相互の親睦を深める事業
3. 会報誌の発行、ホームページの運営
4. その他、役員会で認めた事業

第四条（会員）本会は次の会員を以って構成する。

1. 正会員 三重県立桑名中学校・三重県立桑名高等女学校
桑名市立高等女学校・三重県立桑名高等学校
2. 特別会員 上記四校に在籍した教職員のうち入会を希望する者。

第五条（部会）本会の目的達成のために次の部会を置く。

1. 三重県立桑名高等学校全日制部会
2. 三重県立桑名高等学校定時制部会
3. 三重県立桑名高等学校衛生看護部会

尚、必要により企画委員会の許可があれば支部を置くことができる。

第六条（役員）

1. 本会に次の役員を置く。
 - (1) 会長 1名
 - (2) 副会長 3名
 - (3) 理事 30名以内
 - (4) 会計監査 3名
2. 役員の職務は次の通りとする。
 - (1) 会長は本会を代表し、会務を総括する。
 - (2) 副会長は会長を補佐し、会長不在の時はこれを代行する。
 - (3) 理事は本会の会務を担当する。
理事の中から会計担当理事及び総務担当理事を会長が指名する。
 - (4) 会計監査は本会の会計を監査する。
3. 役員の選出は次の通りとする。
 - (1) 会長及び会計監査は企画委員会が推挙し、
幹事総会の決議により決定する。
 - (2) 副会長は会長が各部会から1名を指名する。
 - (3) 理事は会長が委嘱する。但し職務の分担は役員会にて決定する。
4. 役員の任期
 - (1) 役員の任期は2年とする。但し再任は妨げない。
 - (2) 任期途中で選任された役員の任期は、次期改選期までとする。

第七条（クラス幹事・学年代表幹事）本会に卒業年度ごとに25名以内のクラス幹事を置く。

1. 各学年はクラス幹事のうち1名を学年代表幹事とする。
2. 学年代表幹事は当該学年の会員を統括し、本会の会務を補佐する。
3. 会長は卒業後20年以上を経過した学年においては、同学年の会員の中

から学年代表幹事を指名することができる。

第八条（顧問、参与）本会に顧問及び参与を置く。

1. 顧問及び参与は会長が委嘱する。
2. 学校長は顧問とする。その他の顧問は会長、副会長の中から委嘱する。
3. 参与は理事、会計監査及び学年代表幹事の経験者の中から委嘱する。

第九条（幹事総会）本会に幹事総会を置く。

1. 幹事総会は本会の最高議決機関であり、毎年1回開催する。
2. 幹事総会は役員、学年代表幹事、クラス幹事、顧問、参与及び参加を希望する会員を以って構成する。
3. 幹事総会は事業・会計報告、事業計画・予算並びに会長、会計監査の選出、その他重要事項につき審議する。
4. 必要に応じ臨時幹事総会を開くことができる。
5. 幹事総会の議決は出席者の過半数の賛成を以ってこれを決する。
6. 幹事総会が天災その他の不可抗力により招集が困難な場合は、書面その他の方法によることができる。

第十条（企画委員会）本会に企画委員会を置く。

1. 企画委員会は役員、学年代表幹事を以って構成する。
2. 企画委員会は年2回会長が招集し、本会会務の企画審議にあたる。
3. 顧問及び参与は企画委員会に出席し、意見を述べるることができる。

第十一条（役員会）本会に役員会を置く。

1. 役員会は役員を以って構成する。
2. 役員会は会長がこれを招集し、本会会務の立案企画をする。
3. 会長は必要に応じ、顧問及び参与に役員会への出席を要請することができる。
4. 役員会は事業の運営を円滑に図るため、必要に応じ特別委員会を設置することができる。但し特別委員会は諮問された案件を審議し、役員会に答申する。

第十二条（会費）

1. 本会の経費は正会員の入会金及び寄付金等を以ってこれにあてる。
2. 入会金は5,000円とする。
3. 正会員は入会の際、納入するものとする。但し衛生看護科は3学年卒業時に納める。

第十三条（会計年度）

本会の会計年度は8月1日より始まり翌年7月31日までとし、会計報告は幹事総会で行う。また会報誌、ホームページで開示する。

第十四条（会則変更）

本会の会則は幹事総会出席者の過半数の賛成を以って改正することができる。

- [付則]
1. 本会則は平成5年10月24日よりこれを改正し施行する。
 2. 入会金は平成8年度（平成9年3月卒業生）より改正し施行する。
 3. 本会則は平成10年11月1日より改正し施行する。
 4. 入会金の内、衛生看護科卒業生については、平成19年度（平成20年3月卒業生）より改正し施行する。
 5. 本会則は平成23年12月11日より改正し施行する。
 6. 本会則は平成29年10月29日より改正し施行する。
 7. 本会則は令和2年12月6日より改正し施行する。

桑名高校 同窓会のあゆみ

年 月 日	沿 革・役員会・総 会	そ の 他
明治42年 1月 43年 4月25日 大正10年 4月 1日 11年 4月 1日 12年 4月 5日 13年 4月29日 昭和18年 4月 1日 23年 5月12日 23年 8月 1日 28年 1月11日 30年 4月 1日 43年11月24日 49年 4月 1日 52年 4月 1日	桑名郡立高等女学校の設置を郡長に建議 桑名郡立高等女学校として開校 桑名町立裁縫女学校として開校 桑名郡立高等女学校として県立移管 桑名町立桑名中学校として開校 桑名町立実業女学校として開校 同 市立と改名する 桑中・県女・市女が統合。三重県桑名高等学校として発足 定時制課程併置 桑中・県女・市女・桑高同窓会が統合。三重県桑名高等学校同窓会を結成 三重県立桑名高等学校と改名する 20周年記念総会開催 衛生看護分校設置 衛生看護分校に衛生看護専攻科設置	
53年（30回） 前橋校長	6／6 9／17 他に準備委員会を8回開催 10月10日 30周年記念総会（於）市民会館 正門扉（50万）・楽譜（15万）岐大鎌田敏 氏編曲依頼 水谷桑丘氏（35年度卒）絵画100号 “DASH” 寄贈 鈴木肇氏講演 試験管ベビーと教育の課題記念 パンフレット・風呂敷 永年勤続25名+15名	
54年（31回） 前橋校長	6／16 7／7 8／19 12／2 8月12日 総会 （於）桑高視聴覚室	11／3 県女創立70周年記念総会
55年（32回） 前橋校長	1／20 2／3 4／13 7／6 8／5 8月10日 体育館緞帳寄贈記念総会 （於）桑高体育館室 参加120名 寄贈者（3384名 金額991万） 緞帳（598万）	
56年（33回） 打田校長	7／26 8月9日 総会 （於）桑高会議室	
57年（34回） 打田校長	6／19 8月9日 総会 （於）歌行燈 参加81名 会費¥1000	
58年（35回） 打田校長	1／29 3／6 10月10日 35周年記念総会（於）諸戸邸・市民会館 名簿作製の件 入会金¥1000→¥3500 2部 ¥2000	同窓会報：No.1発行 10月東洋ベアリング 桑名桑洋会
59年（36回） 打田校長	6／23 7／31 10／20 12月9日 総会 （於）桑名シティホテル 参加214名 会費¥3000	同窓会報：No.2発行 11／11 東京支部結成

年 月 日	沿 革・役員会・総 会	そ の 他
60年 (37回) 林校長	6/8 6/14「役員名簿」出版業者 新写植と契約 11月30日 総会 (於) 桑高会議室	同窓会報：No.3発行 3/16市女創立65周年記念総会 4/25県女創立75周年記念総会
61年 (38回) 藤田校長	6/28 10/5 11/21 12月7日 総会 (於) 中日パレス 参加197名 会費¥3500	同窓会報：No.4発行 4月種村省三氏(桑中7回) パソコン25台寄贈
62年 (39回) 藤田校長	2/19 6/27 9/12 9月20日 総会 桑名市長を囲む会 (於) 桑名シティホテル 会則役員の一部変更 参加120名 会費¥6000	同窓会報：No.5発行
63年 (40回) 藤田校長	2/6 5/28 6/26 10月10日 40周年会員名簿発行記念総会(於)長島温泉ホテル「花水木」 会則役員の一部変更 参加556名 会費¥7000 記念テレホンカード作製 永年勤続34名+24名 3月17日 芸術館竣工にともない陶芸電気窯を寄贈 10月10日 「会員名簿」を発行	同窓会報：No.6発行 7/23桑中幹事会(第1回) 11/13 第2回東京支部総会 新会員に記念テレホン カード贈呈
平成元年 (41回) 高橋校長	5/14 10/15 8月12日 総会 (於) 桑名シティホテル 参加131名 会費¥5000	同窓会報：No.7発行 6/24桑中幹事会(第2回) 11/23 関西支部結成記念総会
2年 (42回) 高橋校長	2/3 6/16 8月19日 総会 (於) 名古屋都ホテル 参加284名 会費¥8000	同窓会報：No.8発行 4/13 県女創立80周年記念総会 7/14桑中幹事会(第3回) 11/11定時制幹事会
3年 (43回) 高橋校長	10/23 11/17 1/18 2/16 8月25日 総会 (於) 桑名シティホテル 参加83名 ¥5000	同窓会報：No.9発行 10/27 定時制創立40回記念総会
4年 (44回) 武藤校長	10/23 11/17 1/18 2/16 9月20日 総会 (於) 桑名シティホテル 参加85名 ¥5000	同窓会報：No.10発行 8/9 桑中制創立70回記念総会 11/1 第2回関西支部総会 11/8 第3回関東支部総会
5年 (45回) (84回) 武藤校長	5/15 9/25 9月20日 45周年記念総会 (於) 長島温泉ホテル「花水木」 会則役員の一部変更 桑高退職24名 参加324名 会員名簿発行 会費¥10000 賛助金¥2000 「県女創立の地」記念碑建立 分校築庭寄贈金 体育館舞台幕一式 視聴覚室幕一式贈呈	同窓会報：No.11発行 2/19 分校創立20周年記念総会 5/27 県女創立85周年記念総会
6年 (85回) 野崎校長	5/13 11/19 9月20日 幹事総会 (於) 桑名シティホテル 参加126名 会費¥5000	同窓会報：No.12発行 全日制部会役員選出 内規制定

年 月 日	沿 革・役員会・総 会	そ の 他
7年(86回) 野崎校長	6/29 9/17 10月15日 幹事総会 (於) 桑名シティホテル 参加97名 会費¥5000	同窓会報: No.13発行 3/22 市女創立75周年記念総会 11/1 第3回関西支部総会
8年(87回) 井口校長	5/10 9/28 10月15日 幹事総会 (於) 桑名シティホテル 参加138名 会費¥5000 1月15日 増地克之氏柔道優勝記念碑建立	同窓会報: No.14発行 6/22 定時制設立45回記念総会 11/23第4回東京支部総会
9年(88回) 井口校長	9/27 3/7 8月19日 幹事総会 (於) 桑名シティホテル 参加115名 会費¥5000	同窓会報: No.15発行
10年(89回) 細川校長	10/3 10/17 10/22 12/26 3/1 6/26 11月1日 90周年記念総会 (於) 長島温泉ホテル「花水木」 会則役員の一部変更 桑高退職16名 参加421名 会員名簿発行 会費¥10000 賛助金¥2000 記念誌出版補助 会議室備品寄贈	同窓会報: No.16発行 5/13 県女創立90周年記念総会
11年(90回) 細川校長	10/2 10月23日 幹事総会 (於) 桑名シティホテル 参加135名 会費¥5000	同窓会報: No.17発行 11/14 第4回関西支部総会
12年(91回) 細川校長	10/7 11月12日 幹事総会 (於) 桑名シティホテル 参加127名 会費¥5000	同窓会報: No.18発行 4/10 市女創立80周年記念総会 11/25 第5回東京支部総会
13年(92回) 細川校長	10/7 4/26 11月18日 幹事総会 (於) 桑名シティホテル 参加126名 会費¥5000	同窓会報: No.19発行 6/30 定時制創立50周年総会
14年(93回) 寺本校長	10/19 3/19 7/27 11月23日 幹事総会 (於) 桑名シティホテル 参加107名 会費¥5000	同窓会報: No.20発行
15年(94回) 寺本校長	9/28 10/25 11/23 4/27 10月25日 創立95周年記念総会 (於) 桑名平安閣 参加198名 会費¥8000 賛助金¥2000	同窓会報: No.21発行 5/15 県女創立95周年記念総会 11/8 第5回関西支部総会
16年(95回) 寺本校長	8/29 4/25 10月10日 幹事総会 (於) 桑名シティホテル 参加88名 会費¥5000	同窓会報: No.22発行 11/28 第6回東京支部総会
17年(96回) 伊藤校長	9/17 4/27 10月29日 幹事総会 (於) 桑名シティホテル 参加84名 会費¥6000	同窓会報: No.23発行

年 月 日	沿 革・役員会・総 会	そ の 他
18年（97回） 伊藤校長	9／24 5／15 10月22日 幹事総会（於）桑名シティホテル 参加84名 会費¥6000	同窓会報：No.24発行 6／25 定時制設立55周年総会
19年（98回） 伊藤校長	9／16 5／10 10月14日 幹事総会（於）桑名シティホテル 参加78名 会費¥6000	同窓会報：No.25発行
20年（99回） 川本校長	8／9 9／27 4／18 7／20 10月26日 幹事総会（於）桑名シティホテル 参加88名 会費¥6000	同窓会報：No.26発行 第6回関西支部総会 第7回東京支部総会
21年（100回） 川本校長	9／13 10月10日 創立百周年記念式典（於）桑名市民会館 10月11日 総会（於）長島温泉ホテル「花水木」 創立百周年記念祝賀会 参加450名 会費¥10,000	同窓会報：No.27発行
22年（101回） 川本校長	10／10 4／29 7月25日～8月9日 創立百周年卒業生作品展（於）桑名市民会館 8月4日～8日 桑高百年展（於）桑名市博物館 9月 創立百周年記念誌発行 11月21日 幹事総会（於）桑名シティホテル 参加73名 会費¥6000	同窓会報：No.28発行 （百周年記念号No.1）
23年（102回） 川本校長	9／23 11／20 5／19 12月11日 幹事総会（於）桑名シティホテル 参加82名 会費¥6000	同窓会報：No.29発行 （百周年記念号No.2）
24年（103回） 渡辺校長	9／16 10月27日 幹事総会（於）桑名シティホテル 記念講話 岩下有司氏（中京大学経済学部教授） （桑高13回生） 演題「財政再建は消費税増税か 0.1%百年国債の日銀引受けか」 参加84名 会費¥6000	同窓会報：No.30発行 総会担当学年 昭和37年3月卒桑高14回生 昭和47年3月卒桑高24回生
25年（104回） 渡辺校長	3／16 5／12 8／24 9／14 10／20 11月10日 幹事総会（於）桑名シティホテル 記念講話 加賀瑞山氏（陶芸家）（桑高15回生） 演題「私達の物への価値感」 参加96名 会費¥6000	同窓会報：No.31発行 第7回関西支部総会 第8回東京支部総会 県女創立105周年記念同窓会 総会担当学年 昭和38年3月卒桑高15回生 昭和48年3月卒桑高25回生
26年（105回） 竹森校長	3／9 5／18 8／23 9／20 11月2日 幹事総会（於）桑名シティホテル 記念講話 森 一蔵氏（陶芸家）（桑高16回生） 演題「なぜ やきものを 始めたか」 参加93名 会費¥6,000	同窓会報：No.32発行 2／28 新校旗贈呈式 9／13 桑高祭「うどん部屋」出展 総会担当学年 昭和39年3月卒桑高16回生 昭和49年3月卒桑高26回生

年 月 日	沿 革・役員会・総 会	そ の 他
27年（106回） 竹森校長	3/28 5/17 6/16 8/23 10月18日 105周年記念総会（於）長嶋温泉ホテル花水木 記念講演 山中 浩二氏（JAXA研究開発部門） （桑高38回生） 演題「宇宙HTV開発という挑戦」 参加187名 会費¥10,000円	同窓会報：No.33発行 2/27 体育館緞帳贈呈式 9/12 桑高祭「うどん部屋」出店
28年（107回） 竹森校長	11/21 2/14 4/24 5/15 7/9 9/24 10月30日 幹事総会（於）桑名シティホテル 記念講演 渡辺 尚登氏（元桑高教諭） （桑高22回生） 演題「昔あって、今ないもの」 ～桑高生徒自治会誌『しらうお』の歴史～ 参加110名 会費¥6,000円	同窓会報：No.34発行 9/10 桑高祭「うどん部屋」出店 11/5 関西支部総会 ホテルグランヴィア大阪 11/12 東京支部総会 東海大学学友会館
29年（108回） 大川校長	1/29 4/16 5/14 8/27 9/16 10月29日 幹事総会（於）桑名シティホテル 記念講演 石垣 英一氏（前三重県副知事） （昭和40年卒・桑高18回生） 演題「伊勢志摩サミットの成果」 ～めざましい高校生の活躍歴史～ 参加116名 会費¥8,000円	同窓会報：No.35発行 9/9 桑高祭「うどん部屋」出店
30年（109回） 大川校長	12/10 1/27 3/25 5/13 8/26 9/16 役員会・企画委員会 3/18 4/21 5/19 6/16 7/21 特別委員会 10月28日 幹事総会（於）桑名シティホテル 記念講演 西羽 晃氏（前同窓会長・郷土史家） （昭和30年卒・桑高7回生） 演題「桑高の歴史」 参加90名 会費¥8,000円	同窓会報：No.36発行 7/7 文化講演会「シベリア抑留 体験を聴く会」林 英夫氏 9/8 桑高祭「うどん部屋」出店 11/18 関西支部設立30周年 記念総会：大阪第1ホテル 12/1 同窓会親睦ゴルフコンパ ナガシマカントリークラブ
令和元年（110回） 伊藤隆之校長	8/25 9/29 1/25 4/5 5/24 役員会・企画委員会 原則毎月第3土曜日 特別委員会 11月10日 幹事総会（於）桑名シティホテル アトラクション 卒業生グループ“Cover's” によるバンド演奏 参加93名 会費¥8,000円	同窓会報：No.37発行 6/21 第2回同窓会親睦ゴルフコンパ ナガシマカントリークラブ 8/17 千葉 一幹氏文化講演会 NTN桑名シティホール 9/7 桑高祭「うどん部屋」出店
令和2年（111回） 伊藤隆之校長	8/25 2/1 3/22 8/30 10/17 役員会・企画委員会 9/21 11/30 12/21 1/18 2/15 特別委員会 2020年3月以降新型コロナウイルス感染拡大のため 予定していた創立110周年記念事業は全て中止に なった。 12月6日幹事総会 NTNシティホール大会議室 参加38名 会費¥ 0円	同窓会報：No.38発行 2019 12/7 第3回同窓会親睦ゴルフコンパ スリーレイクスカントリークラブ 2020 1/24～26 企画事業「桑高合同絵画展」 NTNシティホール展示室

年 月 日	沿 革 ・ 役 員 会 ・ 総 会	そ の 他
令和3年(112回) 伊藤隆之校長	2021/2/6 第2回役員会 4月第3回役員会・5月第2回企画委員会はコロナ禍により中止 9/30令和3年度第1回役員会は書面審査による承認 11月・12月に予定していた令和3年度第1回企画委員会及び令和3年度幹事総会はコロナ禍により中止 12/10ホームページ上に総会資料を開示	同窓会報：No39発行 2021/4/5 (一財)県立桑名高等学校 同窓会奨学財団を設立 代表理事 伊藤隆彦
令和4年(113回) 早川 巖校長	2022年 4/17 3年度第3回役員会(Web会議併用17名参加) 5/21 第2回企画委員会 (Web会議併用35名参加) 10/2 4年度第1回役員会(Web会議併用20名参加) 11/12 第1回企画委員会 (Web会議併用25名参加) 新型コロナウイルス感染拡大の懸念から、令和4年度幹事総会は中止を決定。12/10ホームページ上に総会資料を開示	同窓会報：No40発行 新制服の採用 令和4年新入生より新制服に移行。詰襟学生服、セーラー服からスーツスタイルの新制服が採用された。

校 歌

1. 揖斐、木曾川に抱かれて
歴史も古し桑名の地
伊勢大橋の鉄の弧に
いま近代を誇る都市
こゝにわれらをはぐくめる
母校よ、桑名高等学校

窪田空穂 作詞
信時 潔 作曲

2. 藤原、鈴鹿背に負ひて
こゝ尾野山の丘の上
眼下ちかき川口は
魚介の幸も多きかな
こゝにわれらをはぐくめる
母校よ、桑名高等学校

3. 見よ、渦潮の行くところ
希望は遠き大つ洋
朝日に匂う峰々に
吾等が理想宿るかな
中部日本の要なる
母校よ、桑名高等学校